

【資格の大原 静岡校】

2022年度 宅建士試験 合格体験記

K y o k o A d a c h i

足 立 恭 子



2022年 宅建士合格コース・入門パック
静岡校受講

2022年 宅建士試験 合格

■学習について

日々の合格シートへの記入によるその日の学習の確認と石田先生が授業のたびに記入・添付してくださるアドバイスが学習を継続していく上での力となりました。また、大原のテキストに書かれている学習の仕方はとても参考になりました。自分が学習の中で迷ったり、混沌としたりした時にそのページを何度も見返して、学習の仕方を再確認しながら取り組みました。

そして長いと感じていた受講期間もあっという間でした。石田先生のアドバイスから「合格者は試験前にトレーニング問題を10回はやっているよ。」と伺い、10回達成しようと心に決めていました。試験の2か月前、1か月前になると問題をまだ10回やり終えていないことに気づき、焦りを感じるようになりました。様々な学習を並行して行わなくてはいけないため、余裕がありませんでした。焦りと不安を抱える中、「ここで差がつく、1点でも拾おう。」という石田先生の励ましの言葉を胸に、過去問や確認問題の復習で心を落ち着かせながら取り組み、目標の達成もできました。石田先生から教えていただいた語呂合わせは、頭から離れることはありませんでした。どれもとても覚えやすく、学習の中で何度も思い出せました。

(参考) 学習時間

- ・朝早めに出勤、始業時間までの 15~20 分
- ・昼休みに 30 分
- ・授業のない日は勤務終了後、大原の 1F で 2~3 時間
- ・授業のある日は授業開始まで 1 時間
- ・土曜日は、大原の 1F、または自習室で 3~6 時間
- ・日曜日は、マクドナルド、喫茶店、図書館で 2~6 時間

■試験問題を解く順番

本試験の時の問題を解く順番を教えてください前は過去問を、1~50 まで順番に説いていたが 30 問を解き終わったあたりで、「まだ 30 問か」と息切れしてしまいました。ところが教えていただいた順番と時間配分を考えてやっていくと思いのほか、疲れを感じずにスムーズに解答できるようになりました。

■本試験にあたって

本試験を受けるにあたって石田先生から次のようなアドバイスをいただきました。

- ・良い結果を想像する、ダメだと思わないこと。
- ・わからない問題に必要以上に時間を費やさないこと。
- ・わからない問題はぬかして次の問題をやり、1 点でも多く拾っていくこと。

試験当日、本試験問題が過去問と全く違っていることに動揺しましたが、石田先生のアドバイスを思い出し、「一点でも拾う、ダメだと思わない。」と、心に言い聞かせながら問題に取り組みました。そうしているうちに全く違っていると思われた問題の中に、過去問に似ているところがあるな

と思える部分が見えてきました。

最後まであきらめないという気持ちで問題を解き終わりましたが、終了時間ぎりぎりになってしまい確認する時間が無くなってしまいました。そのため、「合格点に及ばなかったのではないか。」と自己採点するのが不安だったのですが、おそるおそる採点してみました。

自己採点の結果、マークシートのチェック場所を間違えていなければ合格圏にはいつているかもしれないとわかり、少しほっとしました。

合格発表を見ても、合格証が手元に届くまで合格を信じられなかったのですが、日が経つごとに合格の喜びを感じることができました。最後まで、あきらめずに取り組み本当に良かったです。

今まで、勉強を継続し合格することができたのは、石田先生や諸先輩のお力添え、そして家族のおかげと心より感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



合格おめでとうございます！

今後、益々の足立様のご活躍を祈念しております！

(撮影日) 2022年12月8日(木)

(場所) 資格の大原 静岡校

写真右 静岡校宅建士講座 担当講師 石田俊一